令和7年度　柏原市森林環境譲与税に関する使途内訳

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度から令和6年度	令和7年度	計	令和7年度末時点の活用率	未執行額への活用方針
活用額（円）	31,290,000	7,862,407	39,152,407	79.73%	公共建築物等への木材利用のため積み立てる
譲与額（円）	39,881,000	9,223,000	49,104,000		

■令和7年度の具体的な活用状況

区分	事業名	事業費（円）			事業内容
			うち森林環境譲与税	うちその他財源	
森林整備	意向調査の準備作業等	3,069,763	3,069,763		森林境界保全図素図作成業務等、その他事務経費
	私有林整備	1,129,504	1,129,504		放置林の整備等、その他事務経費
人材育成	専門員の雇用	3,183,039	3,183,039		森林環境推進員を雇用するための経費
	その他（人材・担い手の確保）	118,690	100,690	18,000	かしわら森塾講座等運営のための経費、森塾講座受講料（18,000円）

木材利用・普及啓発	木材利用・普及啓発等	379,411	379,411		森林循環フォーラムのための経費、ボランティア保険料、その他事務経費
基金積立（執行残額等）	基金積立（執行残額等）	1,360,593	1,360,593		柏原市森林環境譲与税積立基金
計		9,241,000	9,223,000	18,000	

森林環境譲与税 実施計画（R7～R11年度）
柏原市では、年間9,223,000円の譲与税を活用し、生駒山系の自然保全と安全な街づくりを推進します。

重点施策
森林整備： かたしはの森での約1.0haの竹林・広葉樹整備を行う。
境界調査： 堅下・堅上・国分エリア（計720ha）の境界を明確化。
人材育成： 「かしわら森塾」を毎年約10名育成し、森林ボランティア活動団体へ誘導。
木材利用： 令和8年度より、子育て施設等での木質化・備品活用を推進。
情報発信： 「もリノベーす（プラットフォーム）」を軸に、森林循環フォーラム等の交流を実施。

